

Monthly Financial Market Guide



-資産運用レポート-

2024年7月のマーケットの振り返り

Aug 1, 2024

主な出来事

日付	カテゴリー	内容
1日(月)	経済指標	(日本)2024年1-3月期実質GDPを異例の下方修正($\Delta 1.8\% \rightarrow \Delta 2.9\%$)
1日(月)	経済指標	米ISM製造業指数3ヶ月連続で活動縮小(実績:48.5 予想:49.1)
2日(火)	企業	テスラ(TSLA)の4-6月期の納車台数が予想を上回る増加で株価大幅上昇
3日(水)	経済指標	豪小売売上高が予想以上の上昇。消費堅調で利上げ予想も
3日(水)	その他	日本円新札発行開始
3日(水)	政治	インド モディ首相が初のロシア訪問へ。中口接近を牽制へ
3日(水)	経済指標	米ISM非製造業指数が2020年4月以来の低水準(実績48.8 予想:52.7)
7日(日)	政治	フランス下院選挙、左派連合が最大議席獲得。極右政権を回避
11日(木)	経済指標	米CPIは予想下回る。(実績:前月比 $\Delta 0.1\%$ 、予想:同 0.1%)
11日(木)	政治	政府・日銀が米CPI直後に3.5兆円の円買い為替介入を実施か。ドル円は一時4円高
14日(日)	政治	トランプ大統領候補がペンシルベニア州の集会で銃で撃たれる
16日(火)	政治	米バイデン政権が対中半導体規制の強化検討
22日(月)	政治	バイデン現大統領、次期大統領選の出馬を取りやめへ
23日(火)	政治	インド、キャピタルゲイン課税の強化へ
24日(水)	中央銀行	カナダ中銀が2会合連続の25bp利下げで政策金利4.5%。追加利下げも
25日(木)	経済指標	米GDP4-6月速報値は予想を上回る(結果:年率2.8%、予想:2.0%)
26日(金)	経済指標	米PCEは小幅な伸び。(結果:前月比0.2%、予想:同0.2%)
29日(月)	政治	日本、25年度にPB黒字化の見込みへ。税收増が後押し
31日(水)	中央銀行	日銀が追加利上げで政策金利0.25%。国債買い入れ減額も
31日(水)	中央銀行	FOMC:8会合連続の政策金利据え置き

先月の各資産クラス

資産クラス	資産	現地通貨建て		円評価	
		前月比	年初来	前月比	年初来
株式・REIT	世界株	+1.62%	+12.62%	-4.88%	+20.39%
	米国株	+1.07%	+15.71%	-5.39%	+23.70%
	欧州株	+1.18%	+8.19%	-4.47%	+13.00%
	日本株	-0.65%	+17.91%	-0.65%	+17.91%
	中国株	-2.03%	+2.05%	-8.34%	+9.07%
	新興国株	-0.11%	+6.22%	-6.50%	+13.55%
	米国REIT	+5.39%	+3.09%	-1.36%	+10.20%
債券	米国債	+2.19%	+1.31%	-4.42%	+8.12%
	米国HY	+1.94%	+4.58%	-4.65%	+11.61%
	CoCo債	+2.97%	+5.58%	-3.69%	+12.68%
	新興国債	+1.81%	+0.54%	-4.77%	+7.30%
	バンクローン	+0.73%	+5.17%	+0.22%	+1.46%
為替・コモディティ・その他	米ドル円	-6.78%	+6.34%	-	-
	原油	-3.39%	+12.02%	-9.57%	+19.75%
	ゴールド	+3.63%	+13.68%	-3.00%	+21.53%
	ビットコイン	+8.65%	+55.50%	+1.70%	+66.23%
	バランス(60/40)	+2.17%	+8.10%	-4.37%	+15.56%

Summary Comment

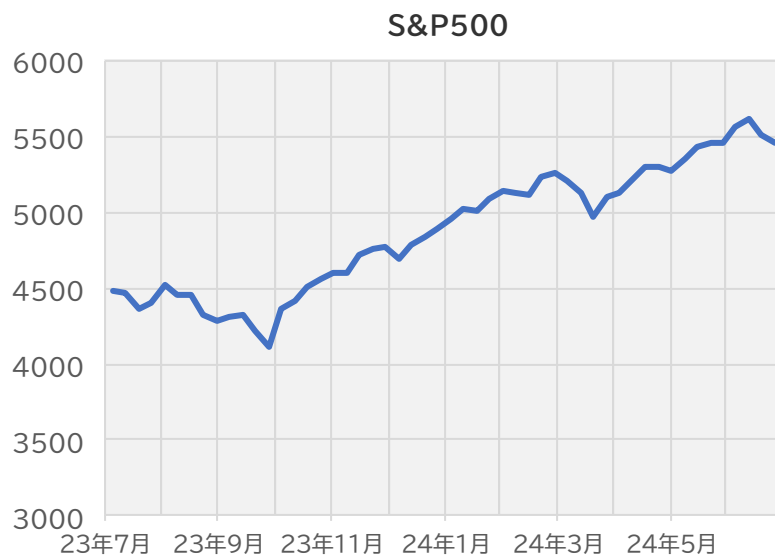
株式市場は7月前半堅調だったものの、バイデン米政権が対中半導体規制の強化を検討するとの報道から、これまで市場を牽引していた半導体銘柄を中心に調整が入った。米国債市場は、米経済指標の下振れやCPIが想定外に減速したことなどが9月の利下げ予想をサポートし上昇。またクロス円市場は大きく動いた。先月米ドル円が160円をつけたことを受けて、国内では円安への危機感が台頭。弱い米CPIを受けて米金利が低下したタイミングで政府は円買いの為替介入が観測され市場を強く牽引。さらには31日の日銀会合では予想外に利上げを実施。記者会見での植田総裁のタカ派的な発言も相まって、米ドル円は一時150円を割り込むなど大きく円高が進行した。

出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成

2024年7月末時点。各資産は右記の通り。世界株/MSCIワールド、米国株/S&P500、欧州株/STOXX600、日本株/TOPIX、中国株/MSCI China、新興国株/MSCI EM、米国REIT/FTSE Nareit、米国債/Bloomberg米国債指数、米国HY/Bloomberg USハイイールド債指数、CoCo債/Bloomberg Global CoCo Tier1指数、新興国債/Bloomberg EM現地通貨国債指数、バンクローン/S&P/LTSAレバレッジドローン指数、原油/Bloomberg原油指数、ゴールド/Bloomberg金指数、ビットコイン/Bloombergギャクシービットコイン指数、60/40/Bloombergグローバル株式60%、債券40%。指数は配当込み。

米国株式

主要指数	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
						2023	2022	2021
S&P500	+1.07%	+15.87%	22.9倍	1.38%	16.5%	+26.26%	-18.13%	+28.68%
S&P500(均等加重)	+4.24%	+8.73%	18.6倍	1.97%	16.7%	+13.84%	-11.47%	+29.58%
NYダウ	+4.30%	+8.48%	20.3倍	1.83%	14.5%	+16.18%	-6.86%	+20.95%
ナスダック100	-1.59%	+15.60%	28.9倍	0.82%	21.7%	+55.13%	-32.38%	+27.51%
SOX指数	-4.58%	+25.97%	34.2倍	0.90%	31.9%	+73.43%	-31.93%	+48.07%
スタイル	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	2023	2022	2021
大型バリュー	+5.11%	+12.08%	17.9倍	2.17%	15.1%	+11.46%	-7.54%	+25.16%
小型バリュー	+12.19%	+11.23%	N.A.	N.A.	20.9%	+14.65%	-14.48%	+28.27%
大型グロース	-1.70%	+18.65%	30.9倍	0.64%	20.6%	+42.68%	-29.14%	+27.60%
小型グロース	+8.11%	+12.65%	54.1倍	1.05%	23.2%	+18.63%	-26.39%	+2.82%



月間騰落率トップ10(S&P500構成銘柄)

順位	ティッカー	名称	業種	騰落率
1	MHK	モホク・インダストリス	一般消費財サービス	+41.80%
2	SWK	スタンレー・ブラック・アンド・デッカー	資本財・サービス	+32.21%
3	DHI	DRホトン	一般消費財サービス	+27.67%
4	CHTR	チャーター・コミュニケーションズ	コミュニケーション	+27.01%
5	CBRE	CBREグループ	不動産	+26.48%
6	MTCH	マッチグループ	コミュニケーション	+25.54%
7	MMM	3M	資本財・サービス	+24.82%
8	BIO	バイオラット・ラボラトリーズ	ヘルスケア	+23.89%
9	HWM	ハウメット・エアロスペース	資本財・サービス	+23.28%
10	POOL	プール	一般消費財サービス	+21.71%

出所：Bloomberg, S&P Dow Jones IndicesよりCGPパートナーズが作成
 ※スタイルは大型がRussel1000、小型がRussel2000の各指数。終値、PER、配当利回、標準偏差は2024年7月末時点。標準偏差は過去3年。N.A.はデータ無し。指数は配当込み。

米国株式Ⅱ 業種別・マグニフィセント7

	業種別指数	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
							2023	2022	2021
シクリカル	素材	+4.39%	+8.61%	22.1倍	1.83%	19.2%	+12.55%	-12.27%	+27.28%
	エネルギー	+2.11%	+13.27%	13.8倍	3.18%	29.4%	-1.33%	+65.72%	+54.64%
	一般消費財・サービス	+1.66%	+7.41%	24.7倍	0.78%	24.0%	+42.41%	-37.03%	+24.43%
	資本財・サービス	+4.90%	+13.03%	23.3倍	1.50%	17.0%	+18.13%	-5.48%	+21.12%
	情報技術	-2.09%	+25.57%	33.1倍	0.66%	23.6%	+57.84%	-28.19%	+34.53%
	金融	+6.46%	+17.29%	16.4倍	1.63%	19.3%	+12.15%	-10.53%	+35.04%
	コミュニケーション・サービス	-4.01%	+21.60%	19.1倍	0.96%	22.4%	+55.80%	-39.89%	+21.57%
ディフェンシブ	ヘルスケア	+2.65%	+10.66%	21.5倍	1.68%	14.5%	+2.06%	-1.95%	+26.13%
	生活必需品	+1.93%	+11.08%	20.8倍	2.67%	13.9%	+0.52%	-0.62%	+18.63%
	公益事業	+6.79%	+16.86%	18.1倍	3.13%	18.5%	-7.08%	+1.57%	+17.67%
	不動産	+7.22%	+4.59%	38.5倍	3.41%	20.7%	+12.36%	-26.13%	+46.19%
	マグニフィセント7	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	2023	2022	2021
	マグニフィセント7指数	-0.55%	+36.21%	33.4倍	0.26%	29.3%	+107.01%	-45.32%	+51.54%
	マイクロソフト	-6.40%	+11.25%	31.8倍	0.75%	25.2%	+58.19%	-28.02%	+52.48%
	アップル	+5.44%	+15.35%	31.8倍	0.46%	26.6%	+49.00%	-26.40%	+34.65%
	アルファベット	-5.82%	+22.80%	20.8倍	0.47%	31.7%	+58.32%	-39.09%	+65.30%
	アマゾン	-3.24%	+23.06%	28.6倍	N.A.	34.4%	+80.88%	-49.62%	+2.38%
	メタ	-5.83%	+34.15%	21.5倍	0.42%	45.2%	+194.13%	-64.22%	+23.13%
	エヌビディア	-5.28%	+136.30%	39.8倍	0.05%	49.2%	+239.02%	-50.27%	+125.48%
	テスラ	+17.28%	-6.60%	82.9倍	N.A.	59.0%	+101.72%	-65.03%	+49.76%

シクリカル(景気敏感)とディフェンシブ

株式はシクリカル株とディフェンシブ株に大別されます。シクリカル株は「景気敏感」株とも言われ、景気の波に左右されやすい株式です。一般的に好景気時にパフォーマンスが良くなります。一方のディフェンシブ株は、景気の波に業績が左右されづらい株式のことです。通常、業種によって大きな分類がされますが、個別銘柄によって性質は異なりますので注意が必要です。

米国株式Ⅲ ファクター指数

ファクター指数(MSCI)	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
						2023	2022	2021
MSCI USA	+1.11%	+15.32%	22.8倍	1.38%	16.8%	+27.10%	-19.46%	+26.97%
バリュー	+3.83%	+5.99%	7.6倍	4.86%	17.1%	+16.65%	-13.98%	+29.17%
サイズ	+3.85%	+8.42%	20.0倍	1.82%	17.8%	+17.63%	-16.98%	+25.70%
モメンタム	-2.16%	+22.54%	23.1倍	0.88%	18.8%	+9.50%	-17.39%	+12.88%
高配当	+4.39%	+9.30%	16.8倍	2.95%	13.4%	+6.83%	-3.76%	+21.93%
クオリティ	+0.18%	+18.42%	26.1倍	1.12%	18.0%	+36.30%	-22.67%	+27.60%
低ボラティリティ	+3.56%	+11.31%	20.1倍	1.80%	13.0%	+9.79%	-9.19%	+21.01%

「ファクター」とは

「ファクター」とは、パフォーマンスに影響を与えるとされる特定の要因（ファクター）を抽出したものです。2008年のリーマン・ショックにおいて分散投資の有効性に疑問符が付いたことをきっかけに、株式や債券などの資産クラスで分散するよりも、各資産がどのようなファクターを有しているかを基に分散する方がより効率が良いという議論が発展。新しい投資手法として、注目を集めています。

各ファクターの解説

- バリュー・・・PER、PBR、株価CF倍率などのファンダメンタル指標で相対的に割安な銘柄
- サイズ・・・相対的に規模が小さい銘柄。バリュー同様景気の回復局面に強いと考えられる
- モメンタム・・・直近の株価上昇のトレンドがある銘柄。景気拡大期に強い傾向
- 高配当・・・相対的に配当利回りが高い銘柄
- クオリティ・・・ROE(収益性)や財務レバレッジ(資本健全性)が高い銘柄
- 低ボラティリティ・・・相対的に価格変動（ボラティリティ）が低い銘柄

この他にも様々なファクターがあると考えられ、日々研究が進められています。

出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成

バリュー/MSCI USA ENHANCED VALUE, サイズ/MSCI USA EQUAL WEIGHTED, モメンタム/MSCI USA MOMENTUM, 高配当/MSCI USA HIGH DIVIDEND YIELD, クオリティ/MSCI USA QUALITY, 低ボラティリティ/MSCI USA MINIMUM VOLATILITY

終値、PER、配当利回、標準偏差、業種構成比率は2024年7月末時点。標準偏差は過去3年。N.A.はデータ無し。指数は配当込み。

グローバル株式

主要指数(MSCI)	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
						2023	2022	2021
全世界	+1.44%	+12.12%	18.8倍	1.99%	15.0%	+22.82%	-17.95%	+19.05%
先進国	+1.62%	+12.79%	19.8倍	1.89%	15.6%	+24.44%	-17.71%	+22.38%
先進国(除米国)	+2.93%	+6.46%	14.9倍	3.17%	15.7%	+18.68%	-13.73%	+13.25%
新興国	-0.11%	+6.46%	12.9倍	2.90%	16.1%	+10.20%	-19.81%	-2.32%
新興国(除中国)	+0.84%	+9.33%	14.6倍	2.88%	14.4%	+20.03%	-19.26%	+10.03%
フロンティア	+1.78%	+3.45%	10.1倍	4.69%	12.0%	+12.34%	-17.89%	+4.53%

参考)各指数の構成国概要(2023年12月時点)

指数	指数対象国	主な構成国割合
全世界(ACWI)	以下、先進国+新興国の対象国全て	米国(62.57%)、日本(5.4%)、英国(3.55%)、フランス(2.9%)、カナダ(2.87%)等
先進国(World)	先進国23カ国の大型・中型株	米国(69.91%)、日本(6.03%)、英国(3.96%)、フランス(3.24%)、カナダ(3.21%)等
新興国(EM)	新興国24カ国の大型・中型株	中国(26.53%)、インド(16.73%)、台湾(16.04%)、韓国(12.96%)、ブラジル(5.8%)等
フロンティア(Frontier)	フロンティア諸国29カ国の大型・中型株	ベトナム(27.84%)、ルーマニア(11.8%)、モロッコ(10.08%)、アイスランド(8.92%)、カザフスタン(7.6%)等

出所：Bloomberg、MSCIの各指数FactsheetよりCGPパートナーズが作成

※各指数は、全世界：MSCI ACWI、先進国：MSCI World、先進国(除米国)：MSCI World ex US、新興国：MSCI EM、新興国(除中国)：MSCI EM ex China、フロンティア：MSCI Frontier
終値、PER、配当利回、標準偏差は2024年7月末時点。標準偏差は過去3年。N.A.はデータ無し。指数は配当込み

日本株式

主要指数	前月比	年初来	PER	PBR	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
							2023	2022	2021
日経平均	-1.30%	+16.63%	21.4倍	2.0倍	1.75%	17.8%	+31.01%	-7.35%	+6.66%
TOPIX	-0.65%	+17.91%	15.6倍	1.4倍	2.28%	15.2%	+28.28%	-2.48%	+12.77%
グロース250	-2.02%	-8.29%	34.7倍	3.1倍	0.28%	25.9%	-2.98%	-25.89%	-17.34%
東証REIT	-0.42%	-4.75%	21.7倍	1.2倍	4.64%	11.8%	-0.41%	-4.79%	+20.00%
スタイル(MSCI)	前月比	年初来	PER	PBR	配当利回	標準偏差	2023	2022	2021
バリュー	-0.41%	+22.75%	N.A.	N.A.	N.A.	15.1%	+28.28%	+5.22%	+14.51%
小型バリュー	+0.08%	+16.53%	N.A.	N.A.	N.A.	12.9%	+28.27%	+3.41%	+11.11%
グロース	-0.70%	+13.44%	N.A.	N.A.	N.A.	16.8%	+21.54%	-14.55%	+6.56%
小型グロース	-0.16%	+8.43%	N.A.	N.A.	N.A.	14.7%	+13.46%	-7.29%	+6.40%



順位	ティッカー	名称	業種	騰落率
1	7205	日野自動車	輸送用機器	+17.34%
2	4151	協和キリン	医薬品	+15.71%
3	4519	中外製薬	医薬品	+15.62%
4	7013	IHI	機械	+15.50%
5	9602	東宝	情報・通信業	+15.18%
6	2501	サッポロホールディングス	食料品	+14.94%
7	4578	大塚ホールディングス	医薬品	+14.67%
8	4005	住友化学	化学	+12.79%
9	4385	メルカリ	情報・通信業	+11.89%
10	2871	ニチレイ	食料品	+11.61%

出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成
 ※2024年7月末時点。PERとPBRは予想ベース。標準偏差は過去3年。N.A.はデータ無し。指数は配当込み。

日本株式Ⅱ業種別

※PBR1倍以下は黄字

業種別指数	前月比	年初来	PER	PBR	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
							2023	2022	2021
水産・農林業	+3.23%	+10.72%	11.2倍	0.9倍	2.57%	12.9%	+12.58%	+11.62%	+4.64%
食料品	+3.89%	+10.69%	19.4倍	1.7倍	2.58%	11.6%	+24.14%	+7.26%	+4.30%
鉱業	-3.69%	+20.23%	7.9倍	0.7倍	3.28%	32.0%	+42.63%	+46.54%	+78.13%
石油・石炭製品	-3.47%	+37.51%	8.4倍	0.7倍	3.03%	24.2%	+36.15%	+11.80%	+24.97%
建設業	+5.96%	+19.11%	13.4倍	1.2倍	3.18%	14.4%	+39.08%	+4.48%	+10.92%
金属製品	+3.56%	+18.77%	20.4倍	1.1倍	2.74%	18.5%	+23.29%	-14.37%	+12.82%
ガラス・土石製品	+0.81%	+17.32%	13.9倍	1.0倍	2.85%	17.1%	+24.91%	-9.48%	+16.38%
繊維製品	+2.44%	+8.86%	19.4倍	0.8倍	2.36%	16.1%	+10.74%	+5.81%	+9.16%
パルプ・紙	+1.28%	+2.95%	10.8倍	0.5倍	2.79%	17.3%	+19.92%	-8.99%	+0.75%
化学	+1.63%	+11.58%	19.9倍	1.6倍	2.09%	16.3%	+26.12%	-10.46%	+2.34%
医薬品	+7.79%	+21.24%	21.5倍	2.0倍	2.33%	16.6%	+1.33%	+16.81%	-8.29%
ゴム製品	-3.58%	+4.46%	10.5倍	1.0倍	3.59%	19.6%	+34.28%	-0.15%	+44.91%
輸送用機器	-7.32%	+13.45%	9.9倍	0.8倍	3.27%	24.6%	+42.06%	-11.20%	+27.18%
鉄鋼	-2.89%	+3.38%	7.3倍	0.6倍	4.65%	25.5%	+58.23%	+20.55%	+38.50%
非鉄金属	-4.80%	+27.07%	12.1倍	0.8倍	3.13%	21.6%	+12.07%	+12.21%	+5.10%
機械	-4.03%	+21.20%	17.6倍	1.8倍	2.02%	21.4%	+35.56%	-10.21%	+8.26%
電気機器	-4.10%	+14.69%	22.0倍	2.1倍	1.43%	22.4%	+37.29%	-23.23%	+26.70%
精密機器	+1.33%	+12.96%	26.7倍	3.6倍	1.04%	22.1%	+21.98%	-19.01%	+15.41%
その他製品	-1.82%	+19.00%	24.9倍	2.5倍	1.96%	17.1%	+31.18%	+2.32%	-4.12%
情報・通信業	+0.85%	+8.48%	19.0倍	1.8倍	2.20%	15.2%	+16.63%	+2.45%	-1.44%
サービス業	+0.71%	+11.61%	29.4倍	2.3倍	1.31%	20.0%	+17.87%	-18.99%	+16.30%
電気・ガス業	-4.90%	+17.22%	6.7倍	0.7倍	2.16%	18.8%	+36.17%	+13.70%	-7.87%
陸運業	+2.53%	-4.92%	13.7倍	1.1倍	1.85%	14.1%	+13.81%	+8.62%	-7.34%
海運業	+1.85%	+10.60%	7.8倍	0.8倍	4.16%	44.8%	+59.79%	+37.06%	+226.29%
空運業	-3.06%	-8.34%	10.5倍	1.2倍	2.55%	21.2%	+7.35%	+19.25%	+7.56%
倉庫・運輸関連業	+1.55%	+15.66%	15.4倍	1.0倍	3.00%	14.9%	+30.11%	+15.79%	+16.17%
卸売業	-1.47%	+27.36%	12.3倍	1.4倍	2.83%	20.4%	+43.41%	+21.49%	+29.94%
小売業	+1.21%	+8.48%	21.6倍	2.0倍	1.53%	12.3%	+17.67%	+10.49%	-4.17%
銀行業	+1.85%	+42.71%	14.3倍	0.9倍	2.88%	22.3%	+34.22%	+39.22%	+26.93%
証券・商品先物取引業	+0.99%	+35.36%	14.1倍	0.9倍	3.52%	19.6%	+42.27%	-4.47%	+17.44%
保険業	+1.64%	+63.87%	10.4倍	1.4倍	2.83%	22.9%	+22.53%	+31.86%	+26.60%
その他金融業	+1.56%	+24.50%	13.4倍	1.0倍	3.12%	16.8%	+34.74%	-4.07%	+20.34%
不動産業	+4.80%	+22.03%	14.8倍	1.3倍	2.19%	19.0%	+24.89%	+4.13%	+7.84%

出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成

※2024年7月末時点。PERとPBRは予想ベース。標準偏差は過去3年。N.A.はデータ無し。指数は配当込み。

欧州・中国・新興国株

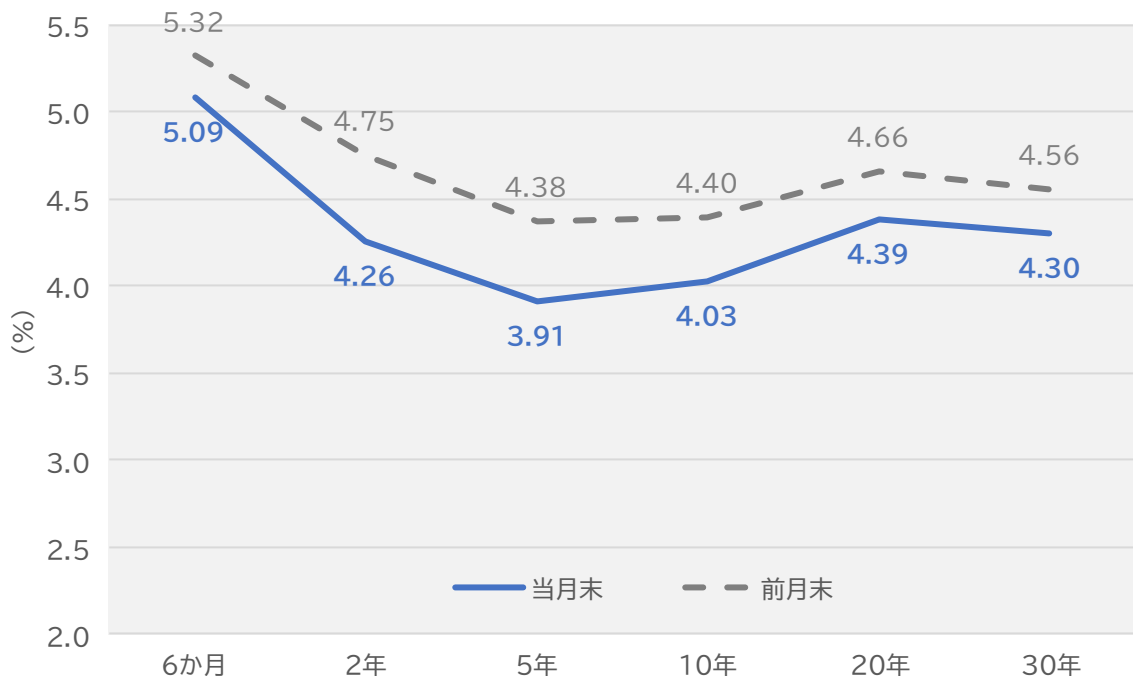
国・地域	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
						2023	2022	2021
英国・欧州								
STOXX600	+1.18%	+8.19%	14.4倍	3.36%	13.8%	+16.63%	-9.88%	+25.82%
Eurostoxx50	-0.43%	+7.88%	13.7倍	3.38%	16.8%	+23.21%	-8.55%	+24.10%
1-0銀行株指数	+5.52%	+22.21%	7.1倍	6.61%	26.6%	+31.53%	+1.79%	+42.01%
英国/FTSE100	+2.18%	+8.11%	12.2倍	3.81%	12.2%	+7.68%	+4.57%	+18.40%
フランス/CAC40	+0.36%	-0.25%	13.6倍	3.34%	16.7%	+20.10%	-6.71%	+31.88%
ドイツ/DAX	+1.50%	+10.49%	13.5倍	3.14%	15.9%	+20.31%	-12.35%	+15.79%
スペイン/IMEX35	+1.59%	+10.04%	10.7倍	4.68%	16.1%	+28.06%	-2.02%	+10.52%
イタリア/FTSEMIB	+1.91%	+11.60%	9.3倍	5.40%	18.2%	+34.35%	-9.36%	+26.81%
スウェーデン/OMX30	+1.56%	+8.94%	16.8倍	3.36%	17.1%	+20.87%	-12.95%	+32.70%
スイス/SMI	+2.68%	+10.59%	18.9倍	3.03%	13.2%	+7.06%	-14.29%	+23.73%
中国								
上海総合	-0.74%	-0.06%	11.4倍	3.37%	13.7%	-1.04%	-12.81%	+7.05%
上海/シチンCSI300	-0.25%	+1.38%	12.1倍	3.04%	15.4%	-9.14%	-19.83%	-3.51%
MSCI中国(USD)	-2.03%	+2.05%	9.5倍	2.98%	27.1%	-11.01%	-21.72%	-21.23%
ハルビン株	-3.21%	+7.40%	8.0倍	4.02%	26.8%	-10.74%	-15.63%	-21.25%
ハルビン株指数	-1.05%	-6.46%	15.9倍	0.95%	37.1%	-8.25%	-26.66%	-32.47%
新興国・その他								
ブラジル/ボバスパ	+3.02%	-4.87%	8.0倍	6.97%	17.6%	+22.28%	+4.69%	-11.93%
インド/SENSEX	+3.16%	+13.26%	23.4倍	1.36%	13.1%	+20.34%	+5.77%	+23.23%
トルコ/イスタブール100	-0.13%	+42.31%	5.3倍	3.93%	29.1%	+39.67%	+207.47%	+30.75%
インドネシア/ジャカルタ総合	+2.57%	-0.33%	13.7倍	4.71%	11.4%	+10.61%	+6.97%	+12.53%
台湾/加権指数	-3.19%	+24.75%	18.8倍	2.70%	15.9%	+31.34%	-18.83%	+26.92%
韓国/KOSPI	-1.18%	+3.54%	10.7倍	2.13%	15.2%	+20.52%	-23.21%	+5.56%
豪州/AS51	+4.02%	+6.44%	18.3倍	3.60%	12.2%	+13.98%	+0.48%	+18.65%

出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成

※終値、PER、配当利回、標準偏差は2024年7月末時点。標準偏差は過去3年。N.A.はデータ無し。指数は配当込み。

米国債

米国債	終値(%)	前月比	年初来	年末水準(%)		
				2023年末	2022年末	2021年末
6か月	5.09	-23.6bp	-16.0bp	5.25	4.75	0.18
2年	4.26	-49.6bp	+0.8bp	4.25	4.43	0.73
5年	3.91	-46.3bp	+6.6bp	3.85	4.00	1.26
10年	4.03	-36.6bp	+15.1bp	3.88	3.87	1.51
20年	4.39	-27.4bp	+19.5bp	4.19	4.14	1.93
30年	4.30	-25.6bp	+27.5bp	4.03	3.96	1.90

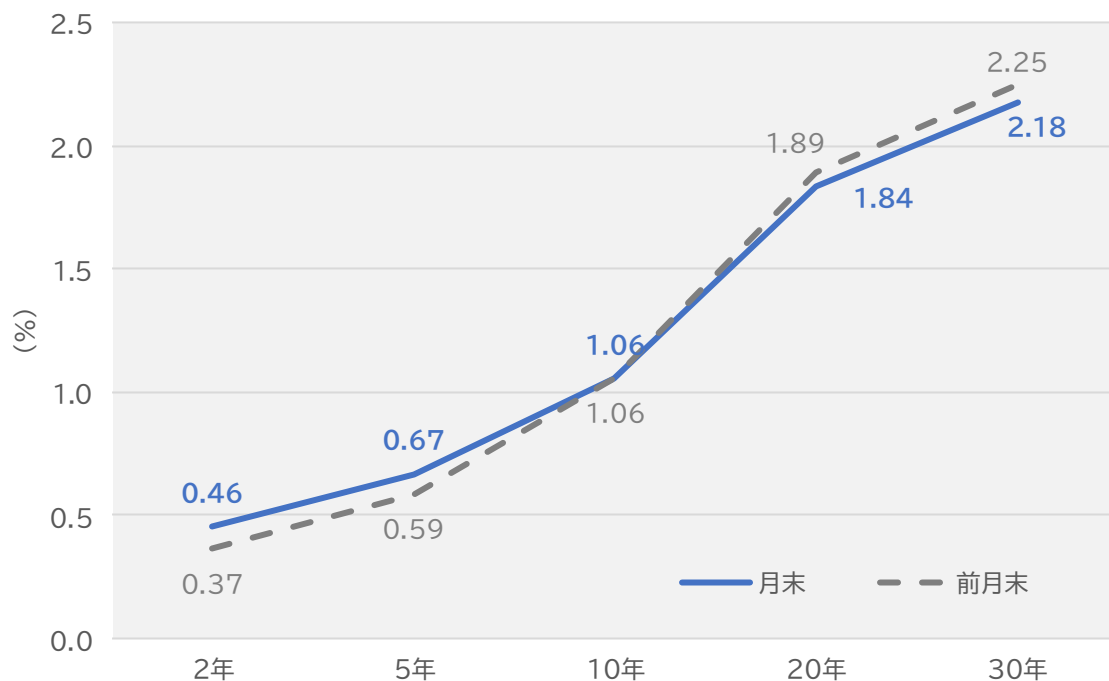


出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成
※数字はいずれも2024年7月末(当月末)時点

※1bp=0.01%

日本国債

日本国債	終値(%)	前月比	年初来	年末水準(%)		
				2023年末	2022年末	2021年末
2年	0.46	+9.0bp	+40.3bp	0.05	0.04	-0.09
5年	0.67	+8.1bp	+46.1bp	0.21	0.23	-0.08
10年	1.06	-0.1bp	+44.2bp	0.61	0.42	0.07
20年	1.84	-5.7bp	+44.7bp	1.39	1.31	0.48
30年	2.18	-7.6bp	+54.3bp	1.63	1.61	0.69

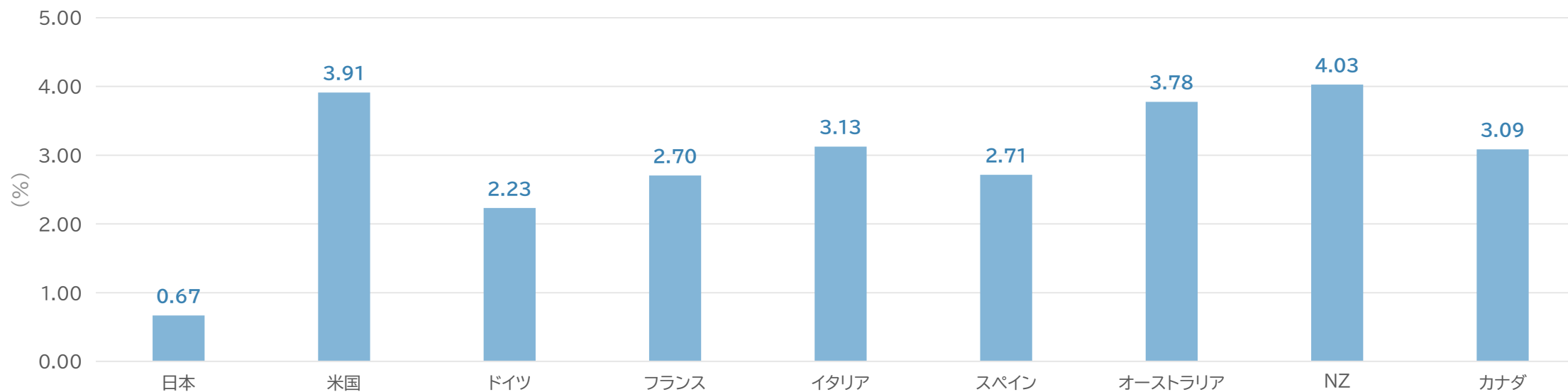


出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成
※数字はいずれも2024年7月末(当月末)時点

※1bp=0.01%

各国国債利回り(5年)

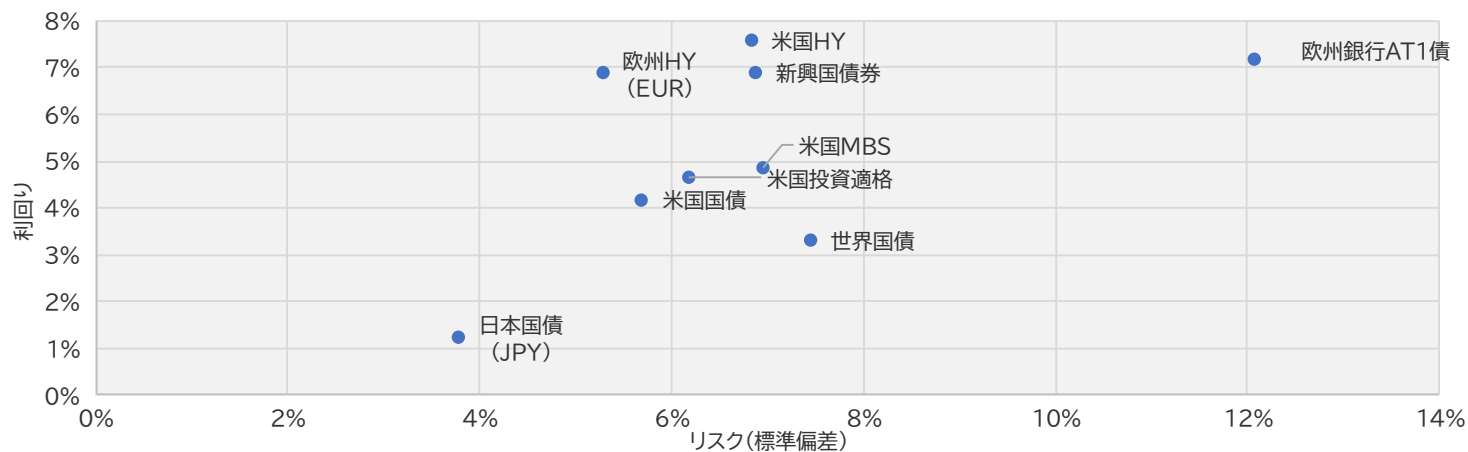
先進国国債	終値(%)	前月比	年初来	年末水準(%)		
				2023年末	2022年末	2021年末
日本	0.67	+8.1bp	+46.1bp	0.21	0.23	-0.08
米国	3.91	-46.3bp	+6.6bp	3.85	4.00	1.26
ドイツ	2.23	-25.0bp	+28.4bp	1.95	2.58	-0.45
フランス	2.70	-33.6bp	+44.3bp	2.26	2.89	-0.25
イタリア	3.13	-45.9bp	+6.0bp	3.07	4.03	0.42
スペイン	2.71	-34.2bp	+9.3bp	2.62	3.16	-0.16
オーストラリア	3.78	-29.6bp	+14.1bp	3.64	3.68	1.33
NZ	4.03	-49.4bp	-14.8bp	4.18	4.47	2.21
カナダ	3.09	-42.8bp	-8.9bp	3.18	3.41	1.26



債券市場

年別騰落率

主要指数	前月比	年初来	利回り	修正 デュレーション	標準偏差	年別騰落率		
						2023	2022	2021
世界国債	+2.86%	-1.22%	3.33%	7.1年	7.4%	+5.19%	-18.26%	-6.97%
米国国債	+2.19%	+1.31%	4.19%	6.1年	5.7%	+4.05%	-12.46%	-2.32%
米国投資適格	+2.34%	+1.61%	4.64%	6.2年	6.2%	+5.53%	-13.01%	-1.54%
米国HY	+1.94%	+4.58%	7.59%	3.6年	6.8%	+13.45%	-11.19%	+5.28%
米国MBS	+2.64%	+1.63%	4.88%	5.6年	6.9%	+5.05%	-11.81%	-1.04%
欧州HY(EUR)	+1.30%	+4.57%	6.87%	3.1年	5.3%	+12.78%	-11.13%	+4.21%
欧州銀行AT1債	+2.56%	+6.65%	7.18%	3.3年	12.1%	+8.30%	-13.62%	+2.62%
日本国債(JPY)	+0.01%	-4.38%	1.24%	11.7年	3.8%	+0.52%	-7.35%	-0.19%
新興国債券	+1.85%	+4.11%	6.90%	6.3年	6.9%	+9.09%	-15.26%	-1.65%
バンクローン	+0.73%	+5.17%	N.A.	N.A.	3.0%	+13.32%	-0.77%	+5.20%



出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成

※世界国債はFTSE世界国債指数。米国国債、米国債券総合、米国HY、米国MBS、欧州HY、欧州銀行AT1債、日本国債、新興国債券は各ブルームバーグ債券指数、バンクローンはS&P/LTSA USレバレッジドローン指数。指数名に括弧がないものは、全て米ドル建て。終値、利回、標準偏差は2024年7月末時点。標準偏差は過去3年。N.A.はデータ無し。指数は配当込み。

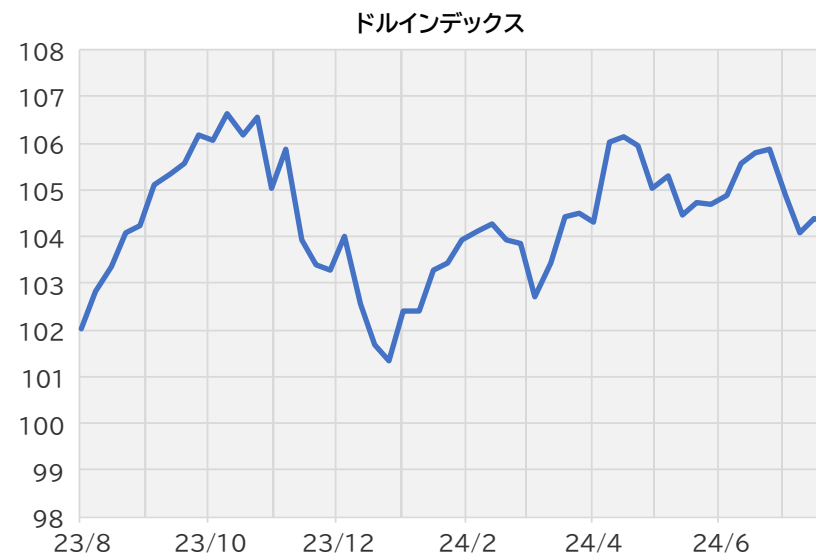
為替市場

クロス円	終値	前月比	年初来	標準偏差	年末水準		
					2023年末	2022年末	2021年末
USD	149.98	-6.78%	+6.34%	9.6%	141.04	131.12	115.08
EUR	162.36	-5.82%	+4.26%	9.2%	155.72	140.41	130.90
GBP	192.82	-5.20%	+7.39%	9.8%	179.56	158.47	155.74
CHF	170.75	-4.59%	+1.85%	8.3%	167.65	141.77	126.13
AUD	98.118	-8.56%	+2.14%	10.9%	96.06	89.37	83.68
NZD	89.218	-8.97%	+0.11%	11.0%	89.12	83.26	78.65
CAD	108.62	-7.58%	+2.16%	10.0%	106.32	96.76	91.08
SGD	112.26	-5.38%	+5.07%	7.6%	106.84	97.82	85.37
CNY	20.827	-5.83%	+4.82%	8.0%	19.87	19.16	18.11
BRL	26.611	-7.79%	-8.42%	15.6%	29.06	24.80	20.65
INR	1.79	-7.11%	+5.30%	9.5%	1.70	1.59	1.55
TRY	4.521	-7.84%	-5.54%	31.1%	4.79	7.00	8.55

※プラスは円安、マイナスは円高

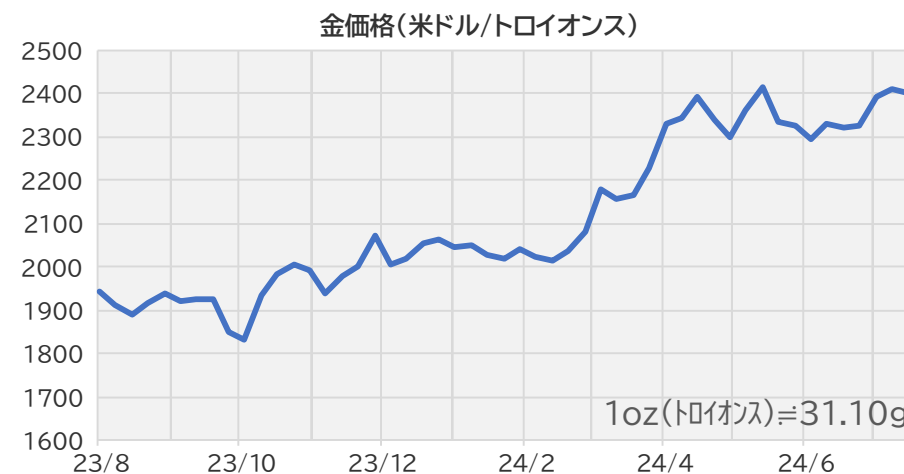
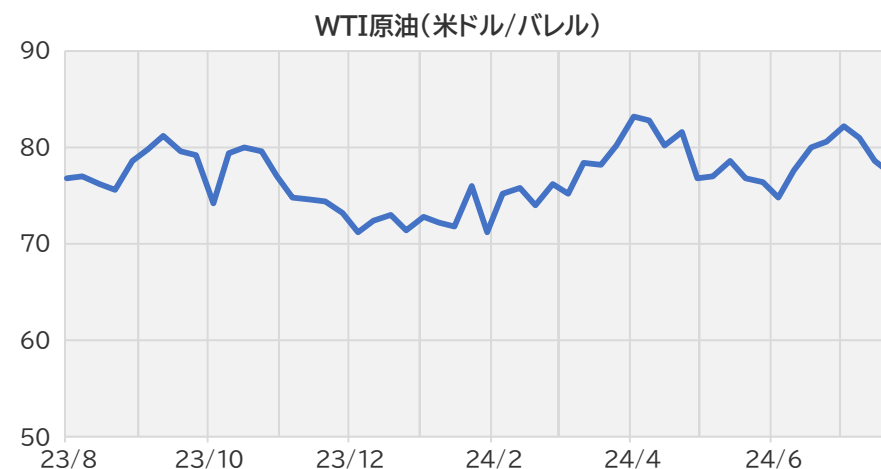
ドルストレート	終値	前月比	年初来	標準偏差	年末水準		
					2023年末	2022年末	2021年末
ドル指数	104.10	-1.67%	+2.73%	6.6%	101.33	103.52	95.67
JPY	149.98	-6.78%	+6.34%	9.6%	141.04	131.12	115.08
EUR	0.924	-1.04%	+1.96%	7.1%	0.91	0.93	0.88
GBP	0.778	-1.63%	-0.97%	8.2%	0.79	0.83	0.74
CHF	0.88	-2.31%	+4.35%	7.7%	0.84	0.92	0.91
AUD	1.5287	+1.96%	+4.13%	10.3%	1.47	1.47	1.38
NZD	1.68	+2.37%	+6.19%	10.5%	1.58	1.57	1.46
CAD	1.3808	+0.94%	+4.27%	6.2%	1.32	1.36	1.26
SGD	1.336	-1.47%	+1.19%	4.5%	1.32	1.34	1.35
CNY	7.227	-0.56%	+1.78%	4.4%	7.10	6.90	6.36
BRL	5.65	+1.01%	+16.33%	13.7%	4.86	5.28	5.58
INR	83.728	+0.40%	+0.62%	3.7%	83.21	82.74	74.34
TRY	33.14	+1.17%	+12.25%	32.8%	29.53	18.71	13.30

※プラスはドル高、マイナスはドル安



コモディティ・暗号資産

	前月比	年初来	標準偏差	年別騰落率		
				2023	2022	2021
エネルギー						
WTI原油	-2.92%	+15.60%	36.7%	-1.97%	+24.94%	+61.62%
ブレント原油	-3.32%	+13.21%	33.7%	-0.92%	+41.78%	+65.56%
天然ガス	-21.25%	-36.07%	61.6%	-65.31%	+19.44%	+28.03%
金属						
	前月比	年初来	標準偏差	2023	2022	2021
ゴールド	+4.13%	+17.31%	13.6%	+12.82%	-0.74%	-4.28%
銀	-1.63%	+20.31%	29.3%	-0.26%	+2.58%	-12.26%
銅	-4.44%	+9.61%	24.4%	+4.73%	-13.53%	+27.01%
アルミニウム	-10.02%	-5.55%	27.0%	-1.15%	-15.09%	+39.00%
農産物						
	前月比	年初来	標準偏差	2023	2022	2021
生牛	+0.52%	+15.70%	11.7%	+10.50%	+4.67%	-0.07%
コーヒー	+1.54%	+29.18%	31.7%	+25.11%	-21.86%	+63.71%
トウモロコシ	-5.62%	-21.44%	27.5%	-17.60%	+22.98%	+34.43%
綿	-4.63%	-14.20%	30.6%	+1.47%	-6.93%	+42.62%
大豆	-6.93%	-18.11%	20.9%	+2.02%	+28.86%	+8.25%
砂糖	-6.25%	-0.27%	24.7%	+19.40%	+12.18%	+22.71%
小麦	-7.62%	-18.67%	38.0%	-26.45%	-2.68%	+14.10%
暗号資産						
	前月比	年初来	標準偏差	2023	2022	2021
ビットコイン(USD)	+8.65%	+55.50%	56.6%	+153.01%	-63.83%	+58.09%
イーサリアム(USD)	-3.27%	+41.60%	69.7%	+92.08%	-67.10%	+390.87%

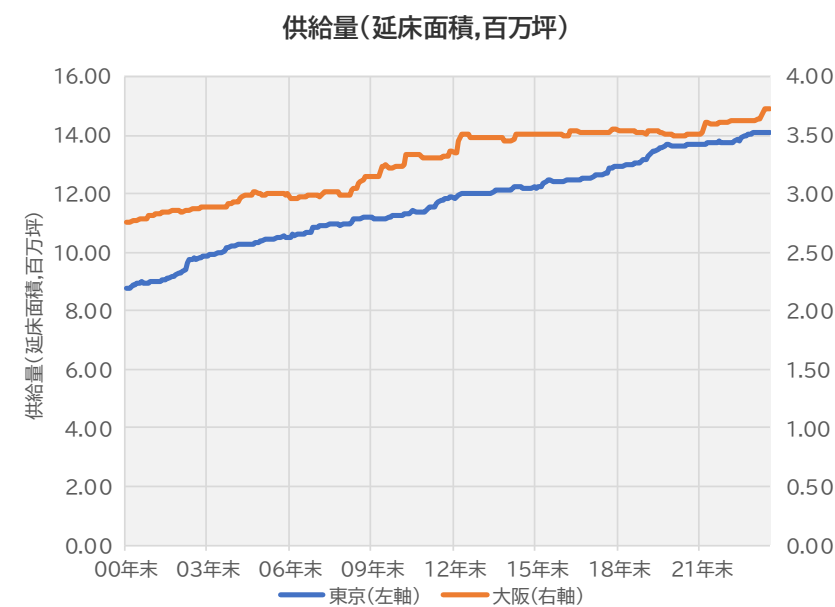
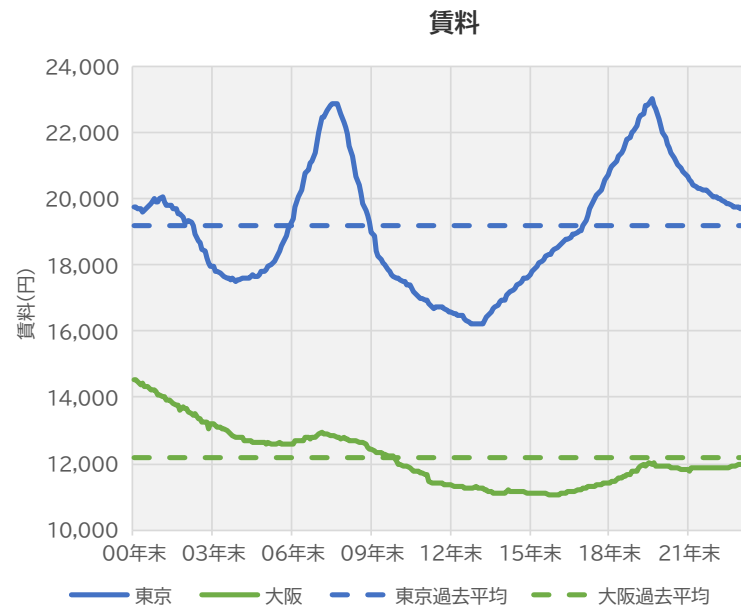
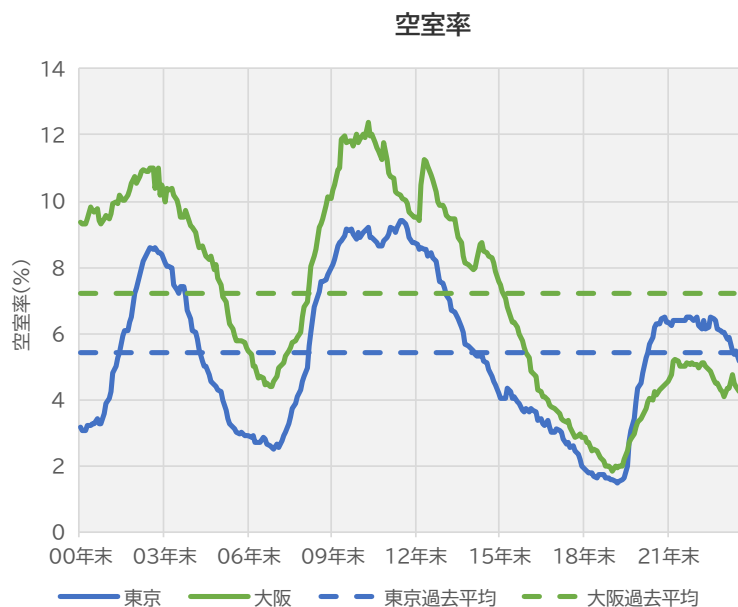


出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成
 ※左図データはいずれもBloomberg指数(配当込み)。終値、利回、標準偏差は2024年7月末時点。標準偏差は過去3年。右グラフはWTI原油が先物、金は現物。

国内不動産(2024年6月末時点)

東京ビジネス地区	直近	前月比	年初来
平均空室率	5.15%	-0.33%pt	-0.88%pt
新築ビル	19.8%	-6.06%pt	-12.38%pt
既存ビル	4.9%	-0.08%pt	-0.43%pt
平均賃料	19,979円	+35円	+231円
新築ビル	28,042円	-642円	-17円
既存ビル	19,782円	+46円	+198円
供給量(延床面積)	1,411万坪	-0.04%	-0.00%

大阪ビジネス地区	直近	前月比	年初来
平均空室率	4.2%	-0.15%pt	+0.13%pt
新築ビル	26.2%	+0.00%pt	-13.19%pt
既存ビル	3.8%	-0.16%pt	-0.19%pt
平均賃料	12,119円	+22円	+143円
新築ビル	N.A.	N.A.	N.A.
既存ビル	121円	-11912円	-11840円
供給量(延床面積)	372万坪	+0.00%	+2.93%

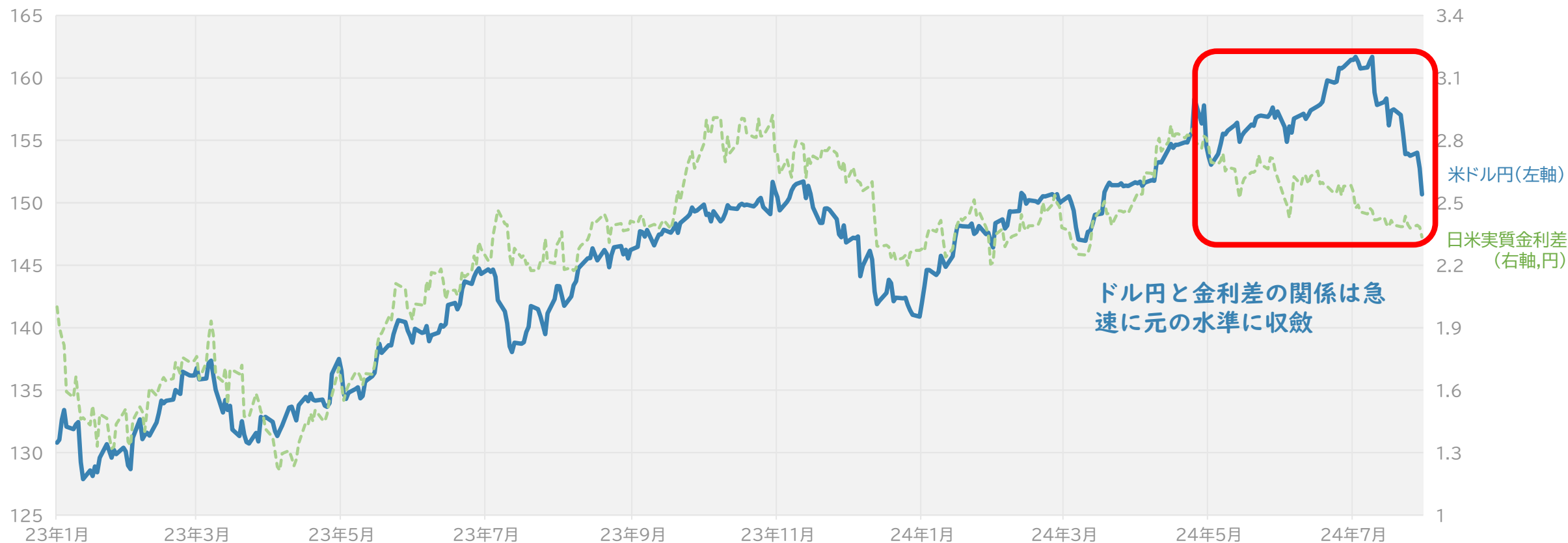


出所：三鬼商事、BloombergよりCGPパートナーズが作成
過去平均はいずれも2000年末以降。N.A.はデータ無し。

「介入」 + 「利上げ」 で米ドル円は均衡水準へ

断続的な円売りで、大きく円安が進んでいたものの、効果的なタイミングでの為替介入。
加えて、日銀が想定外に利上げしたことを受けて米ドル円と日米金利差の乖離はほぼ解消された。

図:米ドル円と日米実質金利(10年)差

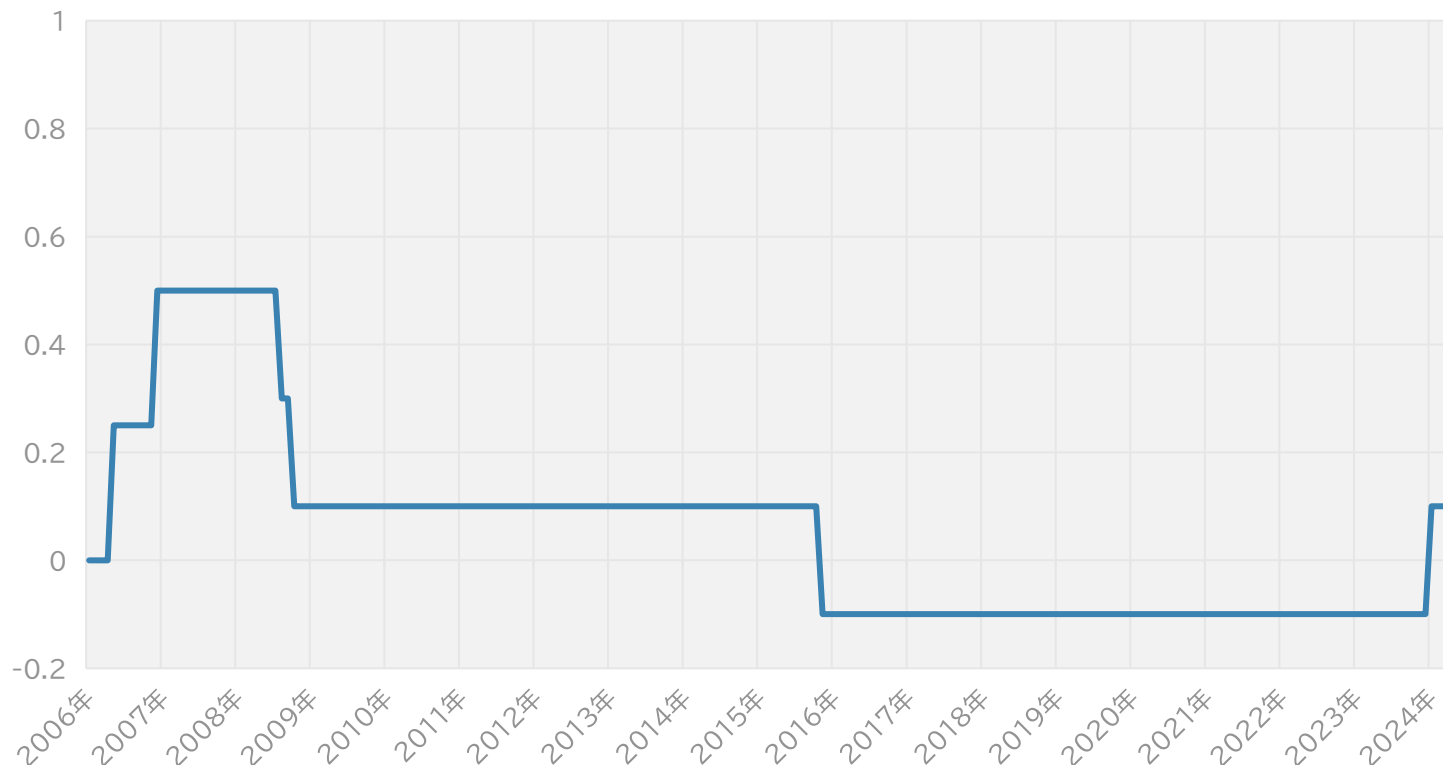


出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成

日銀は7月会合で予想外に利上げを断行

7月31日に行われた会合で、日銀は政策金利を15bp引き上げ、0.25%とした。植田総裁は「実質金利は十分に低い」としながら、今後の追加利上げも否定しなかった。個人消費が弱い中の利上げは意外感もあり、円安対策を優先して利上げを断行した可能性も指摘されている。

図：日銀政策金利の推移(%)



利上げはどこまで??

物価目標: 2.0%

+

自然利子率: -1%~+0.5%(※)

↓

中立金利: 1%~2.5%??

※日本銀行 経済・物価情勢の展望2024年4月より推計

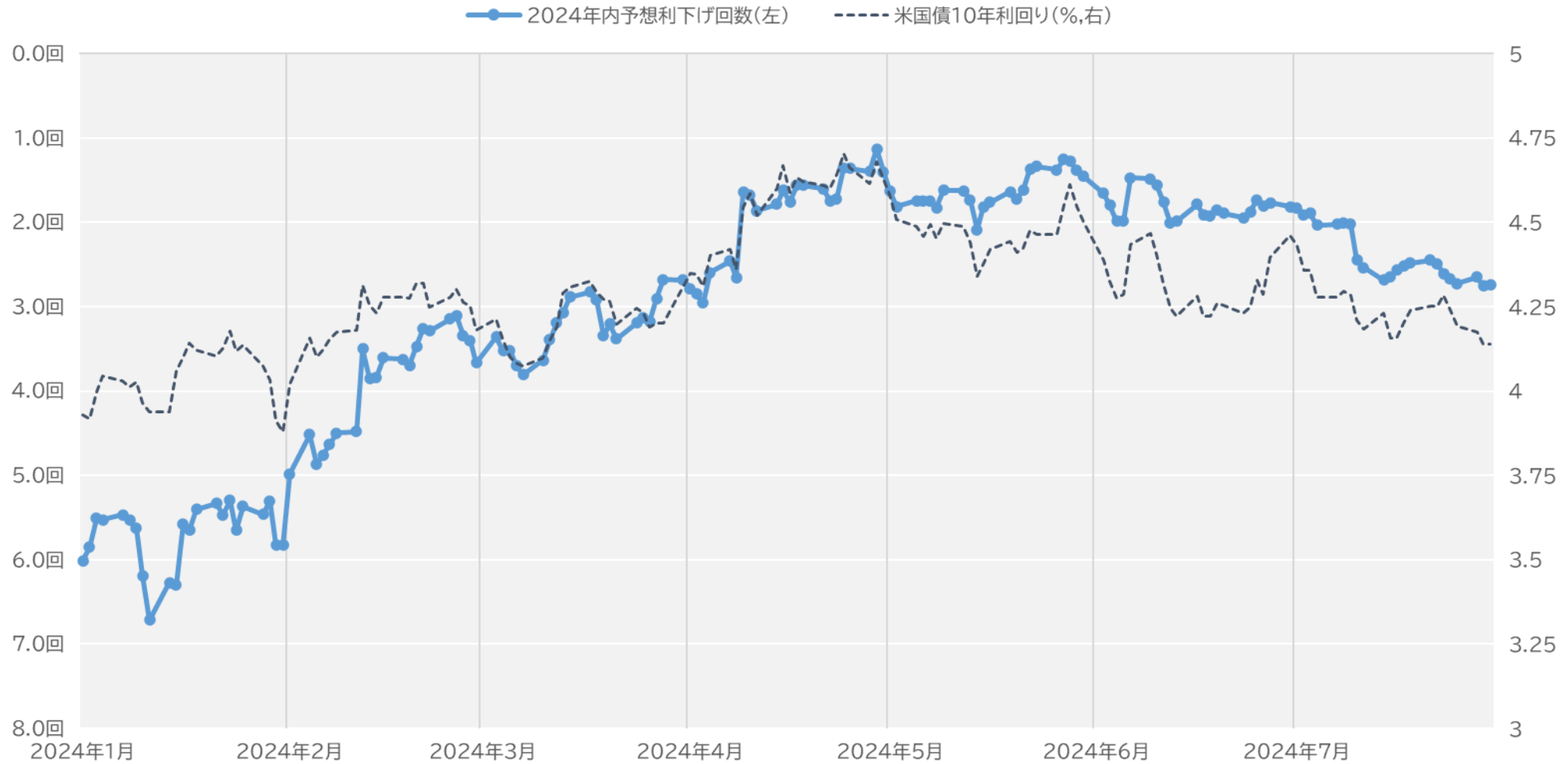
図：日銀政策委員会の消費者物価予想(2024年7月時点)

2024年度	2025年度	2026年度
2.50%	2.10%	1.90%

直近の各中銀決定会合

中央銀行	会合日	結果	詳細	次回政策発表日
日銀	7月31日	利上げ	個人消費の弱さを背景に、利上げは見送られるという予想も強い中、日銀は政策金利を15bp引き上げて0.25%とした。また2025年度末までの長期国債買い入れ減額も同時に決定。これまでの月間6兆円程度の買い入れを3兆円まで圧縮する。会見で植田総裁は「利上げは景気に大きなマイナスの影響を与えることはない思っている」と発言。	9月20日
FRB(連邦準備銀行)	7月31日	据え置き	政策金利は8会合連続の据え置きとなった。政策金利上限は5.5%。会見では、「今後の会合については何も決定していない」としながらも、「経済は政策金利を引き下げることが適切な状況に近づいている」とし、9月の利下げを示唆した。	9月18日
ECB(欧州中央銀行)	7月18日	据え置き	前回会合では、4年9ヶ月ぶりとなる利下げをしたが、物価上昇圧力は依然高いとして連続利下げは見送り。予想通りの据え置きとなった。	9月12日

年内米予想利下げ回数の推移



出所：BloombergCGPパートナーズが作成

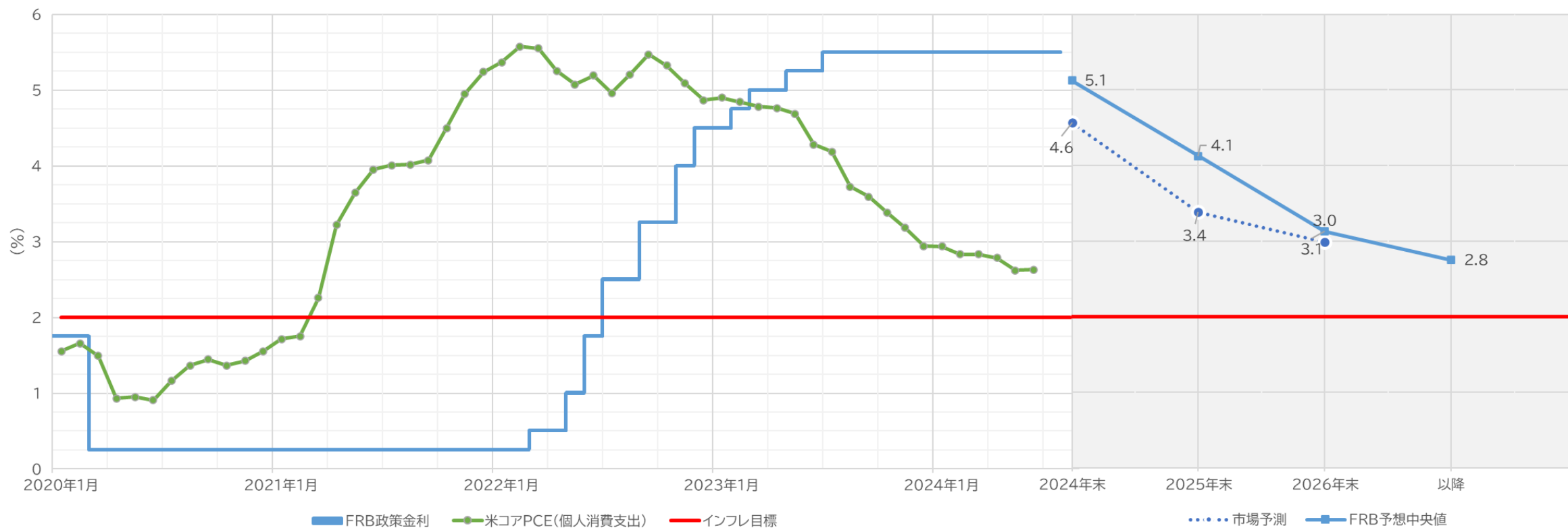
FOMC予定と利下げ確率(市場予測)

FOMC政策発表日	予想 利下げ回数	政策金利推移確率(bp,括弧内は利下げ回数)								
		350-375	375-400	400-425	375-400	400-425	425-450	450-475	475-500	500-525
		(9回)	(8回)	(7回)	(6回)	(5回)	(4回)	(3回)	(2回)	(1回)
9/18/2024	1.1回	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	13.50%	86.50%
11/7/2024	1.9回	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	9.70%	66.10%	24.20%
12/18/2024	2.9回	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.40%	12.00%	64.40%	23.20%	0.00%
1/29/2025	3.7回	0.00%	0.00%	0.00%	0.30%	9.90%	54.90%	30.70%	4.20%	0.00%
3/19/2025	4.7回	0.00%	0.00%	0.30%	9.30%	52.10%	32.20%	5.80%	0.30%	0.00%
4/30/2025	5.3回	0.00%	0.20%	6.30%	37.60%	38.90%	14.70%	2.10%	0.10%	0.00%
6/18/2025	6.1回	0.10%	4.70%	29.50%	38.60%	21.00%	5.40%	0.60%	0.00%	0.00%
7/30/2025	6.5回	2.30%	16.40%	33.80%	30.30%	13.70%	3.20%	0.30%	0.00%	0.00%

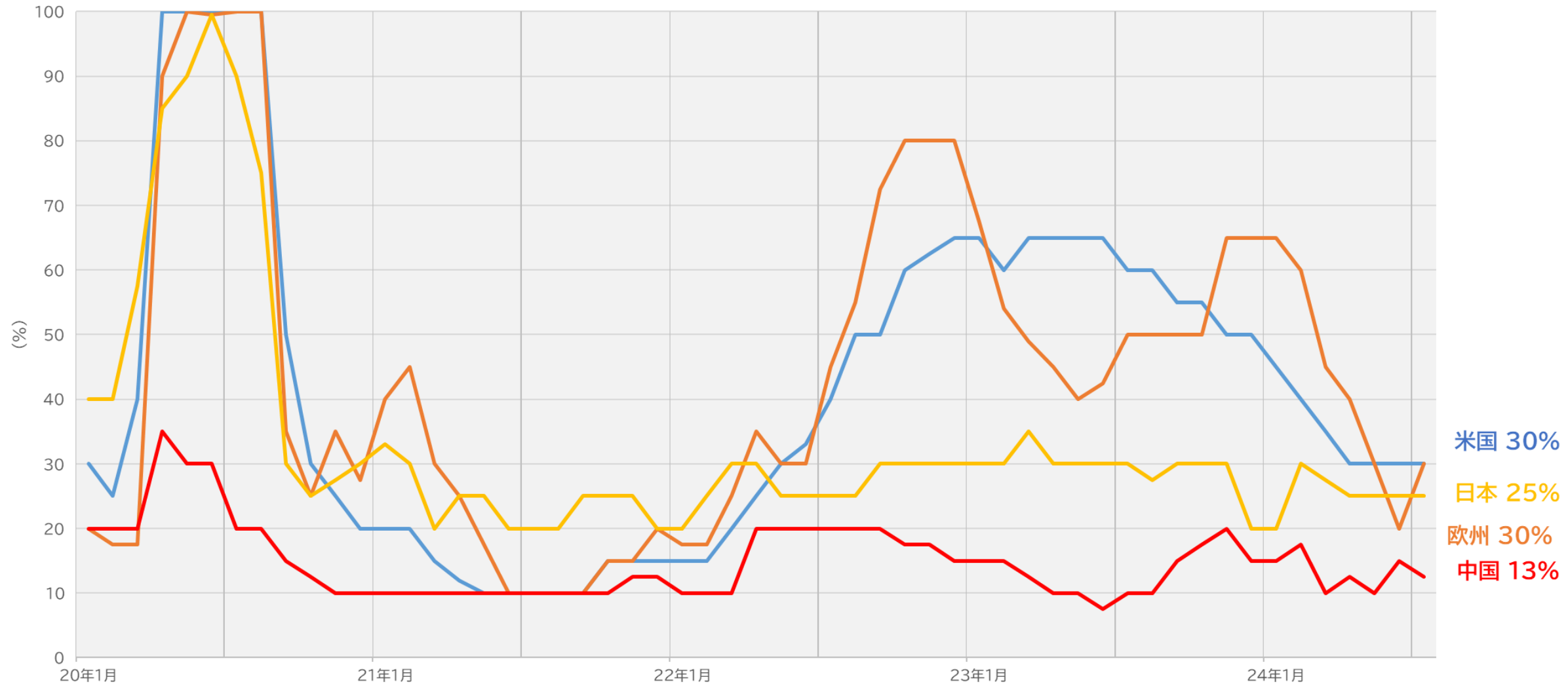
※「利下げ回数」は、1回の利下げを25bpsと仮定したもの

米国政策金利と物価指数

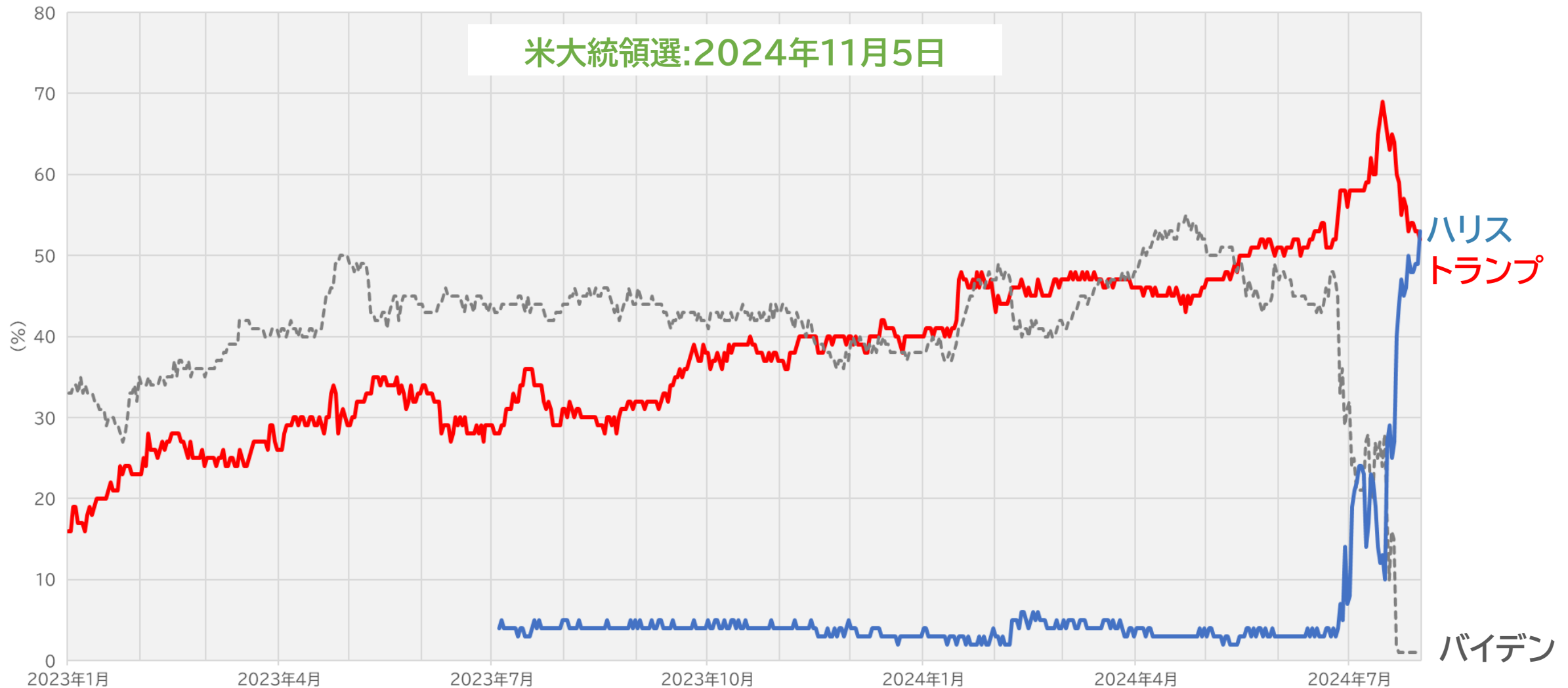
FRB・市場予測



1年後の景気後退確率見通し(Bloombergエコノミスト平均)



出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成。図内ラベルの数値は、2024年7月末時点。

2024年 米大統領選当選確率(ハリス~~vs~~バイデンvsトランプ)

世界GDP/CPI見通し

	①GDP見通し(実質,前年比)			②物価(CPI)見通し(前年比)		
	24	25	26	24	25	26
グローバル	3.0%	3.1%	3.1%	6.0%	3.5%	3.2%
米国	2.3%	1.7%	2.0%	3.0%	2.4%	2.3%
欧州	0.7%	1.4%	1.3%	2.4%	2.1%	2.0%
英国	0.8%	1.3%	1.5%	2.6%	2.2%	2.0%
中国	4.9%	4.5%	4.3%	0.6%	1.5%	1.9%
日本	0.1%	1.2%	0.8%	2.4%	1.9%	1.8%
オーストラリア	1.2%	2.2%	2.4%	3.4%	2.8%	2.6%
新興国	4.0%	4.3%	4.2%	6.8%	3.8%	3.5%
ブラジル	2.1%	2.0%	2.2%	4.1%	3.5%	3.5%
インド	7.8%	7.0%	6.7%	4.8%	4.5%	4.5%
メキシコ	2.0%	1.8%	2.0%	4.5%	3.7%	3.6%
インドネシア	5.0%	5.1%	5.1%	2.9%	2.9%	2.7%
トルコ	3.1%	3.2%	3.7%	58.9%	29.7%	19.2%

資産間相関(過去3年,円建て)

	世界株	米国株	欧州株	日本株	中国株	新興国株	米国債	米国HY	CoCo債	新興国債	バンクローン	WTI原油	ゴールド	ビットコイン
世界株	1.00	0.97	0.85	0.64	0.27	0.70	0.38	0.76	0.65	0.66	-0.04	0.33	0.22	0.30
米国株		1.00	0.74	0.53	0.16	0.55	0.40	0.75	0.59	0.60	-0.04	0.30	0.17	0.30
欧州株			1.00	0.51	0.30	0.66	0.29	0.63	0.68	0.61	-0.10	0.23	0.18	0.21
日本株				1.00	0.21	0.62	0.21	0.44	0.47	0.39	0.12	0.24	0.14	0.10
中国株					1.00	0.57	0.24	0.29	0.26	0.46	-0.03	0.26	0.24	0.11
新興国株						1.00	0.26	0.52	0.51	0.65	-0.03	0.39	0.32	0.23
米国債							1.00	0.74	0.47	0.72	0.02	0.17	0.32	0.12
米国HY								1.00	0.76	0.84	-0.02	0.36	0.29	0.28
CoCo債									1.00	0.69	-0.01	0.34	0.17	0.12
新興国債										1.00	-0.09	0.33	0.44	0.28
バンクローン											1.00	0.11	-0.03	-0.09
WTI原油												1.00	0.38	0.09
ゴールド													1.00	0.19
ビットコイン														1.00

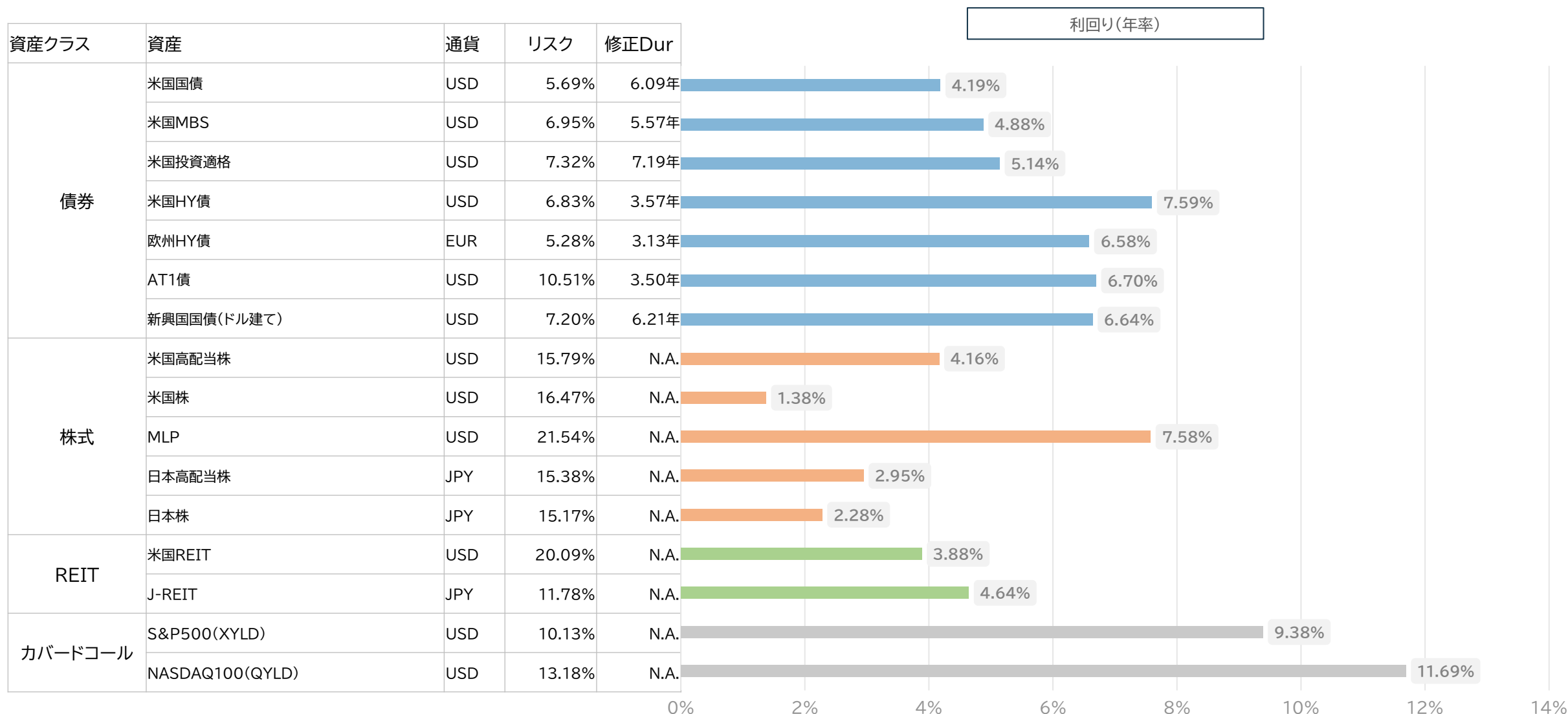
為替ヘッジコスト(年率)

外貨建て商品の円ヘッジ		例
米ドル建て円ヘッジ	△5.19%	円ヘッジ付S&P500、円ヘッジ付米国債
豪ドル建て円ヘッジ	△4.37%	円ヘッジ付豪州債
ユーロ建て円ヘッジ	△3.52%	円ヘッジ付欧州HY債
その他		例
円建てドルヘッジ	+5.19%	ドルヘッジ付日経平均、ドルヘッジ付日本国債
ユーロ建てドルヘッジ	+1.70%	ドルヘッジ付欧州CoCo(AT1)債

※正の符号はヘッジプレミアム。負の符号はヘッジコスト

為替ヘッジコスト(プレミアム)は、主に両通貨の短期金利差によって決まります。
 例えば、米ドル短期金利が5%、円短期金利が1%の場合、米ドル建ての商品(S&P500、米国債など)の為替リスクを排除するために円ヘッジを行う場合、4%がヘッジコストとなります。
 逆に円建ての商品(日経平均など)を米ドルヘッジする場合はその4%がヘッジプレミアムとなり、パフォーマンスへの上乗せが期待されます。
 但し、ヘッジコスト(プレミアム)は、ヘッジを行う都度、変動するので注意が必要です。投資信託の場合などは、1~3ヶ月程度毎にヘッジを行うことが多いです。

インカム資産の利回り比較



出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成。リスクは過去3年標準偏差。

米国国債:Bloomberg米国国債総合指数、米国MBS:Bloomberg米国MBS指数、米国投資適格:Bloomberg米国社債指数、米国HY債:Bloomberg米国HY債指数、欧州HY債:Bloomberg欧州HY債指数、AT1債:Bloombergグローバル銀行CoCo債指数、新興国国債：Bloomberg新興国ドル建て債指数、米国高配当株:ダウセレクト配当指数、米国株:S&P500、MLP:S&P MLP指数、日本高配当株:MSCIジャパンバリュー株、日本株:TOPIX、米国REIT:FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、J-REIT:東証REIT指数。N.A.はデータ無し。

作成者の紹介

CGPパートナーズ株式会社
チーフ・ストラテジスト

カツキ タロウ

Taro Katsuki

証券会社に入社後、デリバティブ商品の組成や債券トレーディング業務に従事。
その後、信託銀行に移籍し、金融商品開発チームのヘッドに就任。数多くの投資信託等を導入。また海外運用会社のデュー・デリジェンスも務め、世界中のファンド・マネージャーの運用手法を調査した。

多くの経験と知識を積み重ねる一方で、プロ視点の資産運用の知見が十分に個人投資家に還元されていないことに問題意識を感じ、2021年に独立系プライベートバンクのCGPパートナーズ株式会社に移籍を決める。

同社では、業界でも稀少な専任のストラテジストとして活躍。これまでに数百の富裕層個人や法人のポートフォリオを分析し、個々人の期待効用最大化を目的としたコンサルティングサービスを提供。説得力のある理論と各個人の視点に立ったソリューションには定評がある。
日経ラジオ出演。各種金融専門誌への寄稿やセミナー講師として各所で講演を行う。

日本証券アナリスト協会 認定アナリスト(CMA)、同資産形成コンサルタント



<カツキタロウの『腑に落ちる資産運用の話』>



ディスクレーム

【商号等の明示】金融商品取引法 第66条の11

金融商品取引法に基づき、金融商品仲介業者である当社は、以下の事項についてご説明します。

- (1) 当社の所属金融商品取引業者等は楽天証券株式会社、マネックス証券株式会社、あかつき証券株式会社、東海東京証券株式会社です。
- (2) 当社は所属金融商品取引業者の代理権は有しません。
- (3) 当社はいかなる名目によるかを問わず、その行う金融商品仲介業に関して、お客様から金銭および有価証券のお預かりを行いません。
- (4) お客様のお取引の相手方となる金融商品取引業者等は、商品や取引をご案内する際にお伝えします。
- (5) お客様が行おうとする取引につき、お客様が支払う金額または手数料等が所属金融商品取引業者等により異なる場合は、その旨をご説明します。

当社は金融商品仲介業者であり、所属金融商品取引業者と「業務委託契約」を結び、研修等を通じて情報や法令順守の指導及び取扱商品等の提供を受け、お客様のお取引を所属金融商品取引業者に仲介する業務を行います。

CGPパートナーズ株式会社 金融商品仲介業者

関東財務局長（金仲）第875号 国土交通大臣(1)第10493号
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-2-14 GLORKS水道橋
03-6380-8470
info@cgp-p.jp

<所属金融商品取引業者等>

楽天証券株式会社 金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第195号 加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

マネックス証券株式会社 金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第165号 加入協会:日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

あかつき証券株式会社 金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第67号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

東海東京証券株式会社 金融商品取引業者

東海財務局長（金商）第140号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人日本STO協会

各商品等にご投資いただく際には商品毎に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。又、各商品等には価格の変動等による損失を生じる恐れがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、当該商品等の契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をよくお読みになり内容について十分にご理解ください。

ディスクレマー

当資料は情報提供を目的としており、当社取り扱い商品に係る売買を勧誘するものではありません。情報の内容は正確性、完全性に慎重を期してはおりますが、これを保証するものではありません。記載された意見及び予測等は当資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがあります。当資料により生じた、いかなる損失、損害についても当社は責任を負いません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



Choice of Global Pleasure